

頁	節・項 行	誤	正
	目次 付録 付6	JIS A 5416- <b>1977</b>	JIS A 5416- <b>1997</b>
3	本文2.2.d 2行目	室内への <b>雨漏り</b> および	室内への <b>雨水の浸入</b> および (p.35)
23	8.2用語 10行目	1枚目の先端部 <b>が</b> 2枚目の	1枚目の先端部 <b>から</b> 2枚目の
35	本文2.2 d	室内への <b>雨漏り</b> および	室内への <b>雨水の浸入</b> および
36	解説2.2 d 1行目	室内への <b>雨漏り</b> および	室内への <b>雨水の浸入</b> および
39	解説2.3.3.b 4行目	に対する <b>複合材</b> の引抜き力	に対する <b>接合材</b> の引抜き力
45	解説表3.2 表の見だし		<b>品質監理担当者</b> 「 <u>      </u> 」を加筆
46	解説3.3 a 3行目	日本農林規格 <b>で規定されていない</b>	日本農林規格 <b>に適合していない</b>
48	解説表3.3 外壁 材の寸法 の複合金属サイ ディングの欄	長さ： <b>3～4m</b>	長さ： <b>3000～4000mm</b>
48	解説表 4行目	準耐火構造30分	削除
76	解説5.3.2 3行目	者の <b>材料</b> を	者の <b>塗料</b> を
76	解説5.3.2 4行目	<b>建設大臣</b>	<b>国土交通大臣</b>
77	解説表5.1 破壊程度の区分	1/180 <b>異状なし</b> 1/100 <b>異状なし</b> 1/75 <b>異状なし</b>	1/180 <b>A</b> 1/100 <b>A</b> 1/75 <b>A</b>
78	解説表5.2 表中	<b>破壊程度の区分</b>	<b>試験結果</b>
79	解説文5.4.4 a 2行目	<b>国土交通省告示第1675号</b>	<b>平成12年告示第1399号</b>
80	解説図5.1	<b>130以上</b>	削除
84	解説図5.4	<b>1次金物、2次金物</b>	<b>2次金物、1次金物</b> に入替え
85	解説図5.6	<b>1次金物、2次金物</b>	<b>2次金物、1次金物</b> に入替え
86	解説図5.7	<b>1次金物、2次金物</b>	<b>2次金物、1次金物</b> に入替え
111	解説表7.1 耐火認定番号	<b>国土交通省告示第1399号</b>	<b>平成12年告示第1399号</b>
114	解説表7.5 上段	<b>小波板</b>	<b>寸法</b>
120	解説図7.5 キャプション	(a)小波板の開口部回り (b)フレキシブル板の開口部回り	(a)と(b)が逆
122	解説図7.7 表上段	<b>フレキシブル板</b>	<b>板厚</b>
124	解説表7.7 工程欄	<b>5.施工後の確認</b>	<b>5.接合部の確認</b>
125	本文8.2 用語 9行目	1枚目の先端部 <b>が</b> 2枚目の	1枚目の先端部 <b>から</b> 2枚目の
135	解説8.5.3 3行目	<b>要求性能</b>	<b>目標性能</b>
137	解説8.6.2 c 1行目	通気 <b>層</b>	通気 <b>口</b> (p.168)
147	解説9.3.4 a 2行目	高さ13mを超える建物の <b>屋根ふき材および屋外</b> に面する帳壁	高さ13mを超える建物の屋外に面する帳壁 ( <b>太</b> <b>字部分を削除</b> )
148	解説9.3.4 c 4行目	(平成12年 <b>産</b> 建設省告示1454号)	(平成12年建設省告示 <b>第</b> 1454号)
148	解説9.3.4.d 2行目	負圧力(風下 <b>側</b> )に対して	負圧力(風下 <b>側</b> )に対して
157	解説9.4.4.d 8行目	において、 <b>断熱層内部</b> の結露のために	において、 <b>壁体内部</b> の結露 <b>防止</b> のために
159	解説9.5.3 2行目	<b>要求性能</b>	<b>目標性能</b>
146	解説表9.1 3行目	QF <b>60</b> BE-9226	QF <b>45</b> BE-9226
146	解説表9.1 4行目	QC030BE-9201	PC030BE-9201
146	解説表9.1 5行目	QC030BE-9202	PC030BE-9202
152	解説表9.7 注2)	厚さ12mmには <b>11～13mm</b>	厚さ12mmには <b>13mm</b>
160	(1)土台回り 部分 5行目	1820mmピッチごとに <b>50mm</b> のすき間を	1820mmピッチごとに <b>30mm</b> のすき間を
161	解説図9.8	水切り( <b>銅製</b> )	水切( <b>銅製</b> )
161	解説図9.8	ハット形ジョイナー( <b>銅製</b> )	ハット形ジョイナー( <b>銅製</b> )
162	解説図9.9	ハット形ジョイナー( <b>銅製</b> )	ハット形ジョイナー( <b>銅製</b> )
175	付録 目次 付 2 建築物条件 4行目	JIS A 5416- <b>1977</b> 基準風速V0 = 46m	JIS A 5416- <b>1997</b> 基準風速V0 = 46m/s ( <b>/s</b> を挿入)
174	3行目, 7行目		
175	付表5 2.1建築物条件 9行目	Cpi	Cpi: <b>Gpi</b>
193	付6 見だし	JIS A 5416- <b>1977</b>	JIS A 5416- <b>1997</b>